



◇指導のねらい

対象生徒は、ものの名前について文字の順番を分かりずらそうにしていた。そこで、本教材は対象生徒が知っているような身近なものを取り扱い、親しみを持ちながら文字カードを並べる活動を通して、文字の順番を意識しながらものの名前を覚えていくことを図った。

◇基本の使い方

「とけい」「つくえ」「いす」などの身近なものの絵カードを見て、数枚の文字カード中から選んで、絵カードに描かれているものの名前をつくっていく。

- ①自分の好きな絵カードを選ぶ。
- ②左側の四角い枠に絵カードを入れる。
- ③それに対応した文字カードを数枚の文字カードから選ぶ。
- ④選んだ文字カードを右側の小さい四角い枠に入れ、ものの名前を完成させていく。

◇指導の評価

対象生徒は、ものの名前を完成させると大変喜んだ。学習途中では「いくえ」「くつえ」などと間違えてしまうことが度々あったので、教師と一緒に一音一音はっきり読んだり、「つ・く・え」とものの名前の順番に文字カードを読みながら並べたりすることが必要だった。

また、この教材は文字数に対応して右側の枠を5文字まで増やすことができるので、今後は4文字、5文字と長いものの名前やカタカナのものの名前をつくる活動にも取り組んでいきたいと考えている。